

福祉文化通信

～well-beingへの道～



2009.2.1
vol.62

渡邊 豊 関矢秀幸
五十嵐真一 稲田泰紀
五十嵐勝 遠藤和哉
倉嶋 真

TEL&FAX 0257-23-9862 E-mail : fukushibunkabito@nifty.com

学会体制が決まりました。

昨年実施された、第4期評議員選挙において、30名の評議員が選出され、互選により理事が選出されました。その中から、新会長、副会長が決定し、理事の役割分担も行われました。学会の創立者であり、福祉文化活動を実践されてきた、一番ヶ瀬康子会長は勇退されることになり、新たに河東田博氏が新会長に就任いたしました。



河東田会長

新理事による臨時理事会が開催され、学会体制づくりを協議しました。

担当ブロック

役職

氏名

所属

担当ブロック	役職	氏名	所属
北海道	会長	河東田 博	立教大学
	副会長	石田 易司	桃山学院大学
	副会長	沈 潔	浦和大学
	顧問	藪田 碩哉	実践女子短期大学
北陸	理事	相内 眞子	北翔大学
	理事	五十嵐真一	柏崎市社会福祉事務所
	理事	磯部 幸子	浦和大学
	理事	遠藤 美貴	立教大学大学院
	理事	加登田恵子	山口県立大学
	理事	小池 和幸	仙台大学
	理事	小坂 享子	神戸学院大学
	理事	坂本 道子	聖隷クリストファー大学
九州	理事	志賀 俊紀	長崎県ほかにわ共和国
	理事	島田 治子	目白大学
	理事	長瀬 晃二	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校
関東	理事	永山 誠	昭和女子大学
	理事	平田 厚	静岡福祉文化実践研究所
	理事	本多 洋実	日本体育大学
中部東海	理事	増子 正	東北学院大学
	理事	松原 徹	NPO 法人音楽の砦
中国四国	理事	マーレー寛子	社会福祉法人小羊会
	理事	和佳名子	京都女子大学
	評議員	雨宮 洋子	総合ケアセンター 泰生の里
	評議員	池 良弘	日本福祉医療専門学校
	評議員	池田 昌弘	NPO 法人コムニティサポートセンター
	評議員	浮田千枝子	群馬松嶺福祉短期大学
	評議員	大島 道子	静岡英和学院大学
	評議員	木村たき子	日本子ども家庭総合研究所
	評議員	國光登志子	立正大学
	評議員	小沼 肇	静岡英和学院大学
	評議員	千葉 和夫	社会事業大学
	評議員	津曲 裕次	長崎純心大学
	評議員	萩原 清子	関東学院大学
	事務局長	渡邊 豊	新潟県社会福祉協議会
	事務局	関矢 秀幸	柏崎市社会福祉協議会
	監事	相羽 利子	新潟県行政書士会
	監事	齋藤 孝夫	渋川市社会福祉協議会

理事の分担業務による
委員会活動も稼働しました。

研究委員会

永山理事・小坂理事

企画委員会

島田理事・マーレー理事

広報委員会

遠藤理事

研究誌委員会

磯部理事・本多理事

実践報告集委員会

小池理事

総務委員会

加登田理事・坂本理事

委員会・ブロック強化のために
会長特命の新たな委員会が
設置されました。

(1) 研究・実践融合の
あり方検討委員会

委員長 永山理事

(2) 将来構想委員会

委員長 石田副会長

(3) 国際交流委員会

委員長 沈副会長

新ホームページアドレス

<http://www.fukushibunka.net/>
(ふくしぶんか どっと ねっと)
メルマガ配信希望は『メルマガ配
信希望』と件名を入れていただき、
事務局 E-mail: fukushibunkabito@
nifty.com まで……

新事務局から会員の皆様へ

事務局長 渡邊 豊

初代事務局長多田千尋氏（芸術教育研究所）、二代目事務局長馬場清氏（浦和大学）から引き継ぎ、このたび事務局を担当することになりました渡邊豊です。どうぞよろしくお願いいたします。新潟県社会福祉協議会で主に高齢者、障害者の権利擁護を担当している職員です。また新潟県内で度重なり発生した自然災害においては、皆様から物心両面にわたりご支援賜りたいへんありがとうございました。

河東田博新会長のもと事務局が新潟県柏崎市に移転いたしました。しかも所在地は福祉系大学等教育研究機関ではなく学会員の自宅です。「福祉文化は現場から福祉文化は地方から」を促進する象徴としていく意気込みでおります。

事務局は十名を超える新潟福祉文化を考える会メンバー及びその家族による協働運営です。メンバーの多くが学会創設当初からの会員であり、福祉現場で活動している情熱と志のある者達です。

新体制を整備し軌道に乗せることが事務局の現在の最優先課題で

す。二〇〇九年度学会創設二十周年に向かって努力してまいりますので、よろしく願っています。すべての学会員の皆様の手で「文化としての福祉の創造」を実現して行きますよ！

最後に、皆様への情報提供と意思疎通が重要と考え、①ホームページのリニューアル及び随時更新 ②メールマガジンの配信を行っておりますので、有効にご活用ください。



新潟福祉文化を考える会メンバー

事務局紹介

開設曜日・時間

- 毎週火曜・木曜 正午～午後3時
(事務員在席しています)
- 毎月第3土曜日 午後1時～5時
(事務局長以下事務局メンバーがいます)



事務所看板の横に立つのは、事務所の家主である五十嵐真一理事。地面にある物は石燈籠です。一昨年七月の新潟県中越沖地震の際に倒れました。(地震を忘れないためにも、そのままにしています)

ブロック紹介①

北陸ブロック編

北陸ブロックの今後の活動予定は、まず第一に引き継いだ事務局の運営体制を一日も早く安定させなければなりませんので、これに向けた取り組みを強化することであると云えます。現在も新潟福祉文化を考える会のブログ公開

(ほぼ毎日更新中)やメルマガ、ホームページの充実等による新規会員の加入拡大と既存会員への情報提供、交流の促進等に向け、日々実践しています。

また地域の福祉文化に着目して現場に学ぶ、これまでの新潟福祉文化を考える会の活動スタイルを継続するとともに年一回以上の福祉文化現場セミナーの開催を目標に今年も地道に活動を続けていきたいと考えています。

具体的には、二〇〇九年度は、新潟県内にある社会福祉法人の設立記念事業に合わせて福祉文化現場セミナーを実施予定です。一月中旬から本格的に実現に向けた打ち合わせに入ります。また、今年度はこれまで新潟福祉文化を考え

る会としての活動に終始していた北陸ブロックの活動をもう一步進め、他県の会員とも交流を開始して北陸ブロック全体としての活動を早期に実現できるように種を蒔いていきたいと考えています。その第一歩として石川県の会員との交流を始めたいと計画中です。

また、これらと並行して二〇一〇年度に現場セミナーを開催予定の妙高市の会員との協議も始める予定です。更に二〇一〇年度には、地域福祉学会の全国大会が新潟市の敬和学園大学で開催されるため、これを新潟福祉文化を考える会(北陸ブロック)で協力し、日本福祉文化学会をPRしていきたいと構想しています。多くの会員の皆様のご参加・ご協力をお願いいたします。

(新潟福祉文化を考える会代表)

北陸ブロック担当理事

五十嵐真一

あとがき

学会新体制スタート号をお届けいたします。全国の会員の皆様におかれましては、久しぶりの通信となりご迷惑をおかけしております。新編集委員一同新たな気持ちで、学会と会員を結ぶ通信としてさらなる内容充実に向けてまいります。ご支援ご協力をお願い致します。(S)